



クリサンセマム ・ムルチコーレ

春～夏緑／一年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 キク科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

春先に光沢のある黄色の花をいくつもつける。クリサンセマムはキク属全体を指すが、園芸流通上は白花のノースポールや黄花のムルチコーレを指すことが多い。ムルチコーレはやや寒さに弱く3～6月に開花する。乾燥した地域原産のため、葉は厚く、株はロゼット状になる。



配植例



配植例



寄せ植え例



花

Memo

ムルチコーレは、北アフリカ原産の秋まき一年草。寒さと移植が少々苦手。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花期			■										
	果実	(花殻は摘み取る)												
	紅葉													
	施肥			■										
剪定	(花殻の摘み取りと、弱った部分の切除)													

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強		○	弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿						
	花	○					
	葉						
	紅葉						
	黄葉						
実							
香							

ポイント 多少の乾燥には強いが、寒さに弱いため関東南部以西では秋まき出来るが、北関東以北では春まきになる。ノースポールと違い冬の開花は難しい。3月になればノースポールと一緒に寄せ植えできる。

剪定 草姿が乱れたら、10センチほど残して切り戻すと、新たに芽を伸ばして花をつける。花後は花殻を残すと花付が悪くなるので、早めに切除する。同時に緩効性肥料を与えるとよい(10日毎程度)。

病虫害 アブラムシやハモグリバエが発生することがある。発生したら早めに駆除する。